地域　家庭　学校

みんなで子どもを育てる
コミュニティ・スクール

ＣＳかわら版

令和８年５月発行
小樽市立朝里中学校
学校運営協議会事務局

■ R8 新体制 CS 始動

４月 21 日、本年度第１回の学校運営協議会が開催され、委員の選任および役員選出が行われました。本年度の会長には**木村尚美氏**、副会長には PTA 会長の**笠原寿仁氏**が選出されました。

【会長挨拶：木村 尚美 氏】「会長という立場ではありますが、『縁の下の力持ち』として、皆さんと協力して学校を支えていきたいと考えています。皆様の助けを借りながら、次の方が引き継ぎやすいような雰囲気づくりを大切に、１年間務めさせていただきます」と抱負を語ってくださいました。

■ 学校の近況

生徒たちの「ウェルビーイング」を目指して

学校側からは、新入生を迎え、部活動や学習に励む生徒たちの様子が報告されました。

◎ICT を活用した国際理解と支援　現在、特別支援学級に在籍する外国籍の生徒に対し、タブレットの翻訳機能を活用した個別指導を行っています。音声や画像による翻訳を通じて、言葉の壁を越えたコミュニケーションと学習の充実を図る先進的な試みが行われています。

◎学校・家庭・地域の連携を強化 小樽市教育委員会発行の、「学校におけるハラスメント防止」に関するチラシを全家庭に配信しました。生徒・保護者・教職員が互いに尊重し合える環境づくりを進めています。

■ 地域と歩む活動計画　　本年度も、地域と生徒が触れ合う様々な事業を計画しています。

①あじさい・ドリーム・プロジェクト バス通り側の景観を彩るあじさいの管理を、６月・７月・８月の計３回、PTA と協力して行います。美術部が制作した看板の再設置も予定されています。

②防災訓練の実施（10 月 25 日 日曜日） 小樽市災害対策室や関係機関、地域の専門家（松田義章先生）と連携し、実践的な訓練を計画しています。炊き出しなども含め、地域全体の防災意識を高める機会とします。

③学びサポートの充実 生徒たちの学習意欲向上のため、英語検定の実施や、地域からの寄付金（コミュニティ・ファンド）を活用した活動支援を継続します。

氏　　名	役　　職
木 村 尚 美	朝里地区少年を守る会事務局長
中 川 久 也	朝里地区少年を守る会会長
高 橋 照 美	地域住民
葉 原 喜生子	地域の実業家
藤 井 洋	地域住民
笠 原 寿 仁	朝里中学校PTA会長
倉 本 賢 雄	朝里中学校PTA副会長
前 川 仁	朝里地区連合町会長
韮 澤 雄 翔	朝里中学校卒業生
笹 谷 純 代	民生委員･児童委員
高 松 佑 太	地域住民
山 崎 浩 二	朝里中学校主幹教諭
河 邉 亮 宏	朝里中学校教頭
伊 藤 仁 弥	朝里中学校長

■ 令和７年度 コミュニティ・ファンド会計報告

地域の皆様や町内会からの温かいご寄付により、昨年度は防災訓練費やあじさい管理費として活用させていただきました。次年度へは約 33 万円を繰り越し、子供たちの教育環境向上のために大切に使用させていただきます。